

総務広報委員会

委員長名：森 秀樹

副委員長名：長谷川 貴哉

委員名：大崎 厚郎、大西 広朗、荻野 洋基、木内 伊作、黒木 伸太郎、
佐藤 忠之、箱田 英希、二見 宏史、源 光士郎

1) 事業報告

(I) 会議の開催及び青年会議所運営全般

- (a) 内容：総会並びに理事会の開催、鎌倉青年会議所の運営
- (b) 時期：2012年 1月～12月
- (c) 開催場所：鎌倉商工会議所202会議室他

(II) 広報に関する事業

- (a) 内容：ホームページの管理・運営、外部への情報発信および周知の
取り組み
- (b) 時期：2012年 1月～12月

(III) 信頼関係をより強固にする事業の開催

- (a) 内容：①賀詞交歓会の開催
②次年度理事長を囲む会の開催
③「年末式典・卒業式」・「卒業生の門出を祝う会」の開催
- (b) 時期：①2012年 1月24日（火曜日）
②2012年 7月24日（火曜日）
③2012年12月11日（火曜日）
- (c) 開催場所：①鎌倉パークホテル 翠雲の間
②中国料理 二楽荘 2F
③鎌倉商工会議所 地下ホール・鎌倉華正楼
- (d) 対象：①正会員31名 OB33名 入会希望者3名 来賓29名
来訪JC46名
②正会員24名 OB19名 入会希望者1名
③正会員32名 OB15名

(IV) 渉外に関する事業

- (a) 内容：①(公社)日本青年会議所の事業への参加
②関東地区協議会の事業への参加
③神奈川ブロック協議会の事業への参加
④出向者支援

⑤関係諸団体の事業への参加

(b) 時 期：2012年 1月～12月

(c) 開催場所：①福岡県北九州市他

②山梨県甲府市・千葉県千葉市他

③神奈川県内及び近隣地域

⑤鎌倉市内及び近隣地域

(d) 対 象：①正会員14名

②正会員6名

③正会員23名 入会希望者1名

2) 委員会報告

鎌倉青年会議所は永年の活動を通じて地域から信頼される団体となりました。それは地域に根ざして取り組んできた為であり、これからもこの信頼関係をより強固なものにする事が重要です。そこで2012年度の総務広報委員会では、まず当委員会の職務を厳粛かつ円滑に行う事より地域から信頼される団体になると考え、会議の開催及び青年会議所運営全般として、総会や理事会において、議事録作成、総会資料作成を含む諸会議の運営を的確に行って参りました。

次に、市民からの鎌倉青年会議所の認知度と信頼をより一層高める為に、広報に関する事業として当会議所が行う事業の告知や事業報告をホームページに掲載すると同時に、従来のホームページを見直し大幅なリニューアル作業にも着手致しました。ホームページの更新については、よりスピーディに行わなければならないという反省もありましたが、当会議所の事業を紹介する事が出来たと考えております。また、リニューアルにつきましては年内中の運用を目指しておりましたが、大幅な遅れが出てしまった事は当委員会として反省しております。しかしながら、今後の市民への認知度を高めるには最適なホームページが完成したと当委員会は考えております。

また、渉外に関する事業として、日本青年会議所や関東地区協議会、神奈川ブロック協議会に出向する会員をサポートすると同時に、市内関係諸団体などが行う事業に鎌倉青年会議所メンバーの積極的な参加・参画を促すよう努めて参りました。当会議所の多くのメンバーが積極的に事業へ参加し、出向するメンバーのサポートを行う事で、会員同士の結びつきが強くなり、関係諸団体との繋がりを深める事で、当会議所の地域に対する信頼関係をより強固にし、組織基盤の強化へと繋がったものと確信致します。

本年度、初理事・委員長として自分なりに1年間頑張って参りましたが、不手際による反省点も多々ございました。最後になりますが、ご指導・ご鞭撻を多々頂きました鈴木理事長をはじめとする正副の皆様、様々な面で支えて下さった川島専務並びに長谷川副委員長をはじめとする委員会メンバーの皆様、そして鎌倉青年会議所全てのメンバーの皆様に深く感謝申し上げます、委員会報告とさせていただきます。有難うございました。